

計画の名称	茨城・栃木交流圏域における魅力的な資源を活かした広域的観光周遊活性化計画											
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	茨城県											
計画の目標	茨城栃木交流圏域（茨城県西部、栃木県東部）においては、首都圏広域地方計画「F I T広域対流圏の強化プロジェクト」に取り組むなど、観光振興による観光入込客の増加を図るための事業を展開している。 「F I T広域対流圏の強化プロジェクト」では文化、歴史、自然環境等の魅力的な地域資源を活用した地域づくりを支援する事業を推進しており、茨城県においては日本でも有数の高さから大自然に飛び込むことができる竜神大吊橋バンジージャンプなど、栃木県では平成28年にユネスコ無形文化遺産に登録された那須烏山市の「烏山の山あげ行事」のほか、益子町の益子焼き体験など、観光コンテンツを活用した広域観光周遊ルートの創出を目的としている。特に、2019年には茨城国体、翌2020年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会、さらに2022年にはとちぎ国体が開催されることからインバウンド観光に向けてプロジェクトを推進する必要がある、茨城県においては、県北地域と北関東道沿線を中心とし、栃木県からのアクセス性の向上に資するインフラの整備、栃木県では那須烏山市、益子町を中心とした茨城県との観光周遊に関連するインフラの整備を推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	4,890	A	4,890	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	【茨城県・栃木県 共通目標】 観光入込客数402万人(H29)から468万人(R5)に増加 (66万人(16.4%)の増加) 【茨城県・栃木県 共通目標】 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - H29の年間観光入込客数) / (H29の年間観光入込客数)	H29		R5末
		402万人	万人	468万人
2	【茨城県 単独目標】 観光入込客数263万人(H29)から288万人(R5)に増加 (23万人(9.4%)の増加) 【茨城県 単独目標】 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - H29の年間観光入込客数) / (H29の年間観光入込客数)			
		263万人	万人	288万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-001	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国)118号山方拡幅	現道拡幅 L=0.3km	常陸大宮市						600	-		
	A11-002	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	国道	改築	(国)123号 御前山BP	バイパス整備 L=0.6km	常陸大宮市							400	-	
	A11-003	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)常陸太田大子線	現道拡幅 L=0.3km	常陸太田市							250	-	
	A11-004	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)山方水府線	現道拡幅 L=4.0km	常陸大宮市							200	-	
	A11-005	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)諸沢西金停車場線	現道拡幅 L=0.1km	常陸大宮市							240	-	
	A11-006	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)那珂湊大洗線	現道拡幅 L=0.5km	大洗町							500	-	
	A11-007	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)門井山方線	現道拡幅 L=0.6km	常陸大宮市							750	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-008	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)富谷稲田線	現道拡幅 L=2.2km	笠間市						500	-	
	H31年度より事業実施。R4年度よりFIT広域対流圏強化による広域的観光活性化計画(重点)へ変更																		
	A11-009	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(一)稲田友部線	バイパス整備 L=0.7km	笠間市						500	-	
	H31年度より事業実施。R4年度よりFIT広域対流圏強化による広域的観光活性化計画(重点)へ変更																		
	A11-010	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)明野間々田線	現道拡幅 L=0.4km	筑西市						300	-	
	H31年度より事業実施。R4年度よりFIT広域対流圏強化による広域的観光活性化計画(重点)へ変更																		
	A11-011	道路	一般	茨城県	直接	茨城県	都道府 県道	改築	(主)内原塩崎線	現道拡幅 L=1.3km	水戸市森戸町						650	-	
	H31年度より事業実施。R4年度よりFIT広域対流圏強化による広域的観光活性化計画(重点)へ変更																		
												小計						4,890	
												合計						4,890	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					